

ファシズムと昭和恐慌

1 / 1

平安

鎌倉

室町

安土桃山

江戸

明治

大正

昭和

平成

今日の問い

恐慌のなかで、世界と日本の政治はどのように変わっていったのだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

1 ファシズムの台頭

イタリア・ドイツ・ソ連

ファシズム

民主主義を否定し、独裁と戦争を進める政治。

ムッソリーニ

イタリアでファシスト党を率いた指導者。

ヒトラー

ドイツでナチスを率いた指導者。

恐慌で苦しむなか、一部の国では、民主主義を否定し、強い指導者のもとで国民をまとめ、他国への侵略で問題を解決しようとする **ファシズム** が広がった。イタリアでは **ムッソリーニ** のファシスト党が1920年代に政権をにぎり、1935年にはエチオピアに侵攻した。

ドイツでは、ベルサイユ条約への不満と恐慌による失業に苦しむなか、**ヒトラー** が率いるナチス(ナチ党)が支持を広げた。ヒトラーは1933年に首相となると独裁を確立し、ユダヤ人を迫害し、軍備をととのえて国際連盟を脱退した。一方、ソ連は **スターリン** のもとで **五か年計画** という計画経済を進め、恐慌の影響をあまり受けずに工業化を進めた。

国	指導者	政治
イタリア	ムッソリーニ	ファシスト党の独裁
ドイツ	ヒトラー	ナチスの独裁
ソ連	スターリン	五か年計画

2 昭和恐慌と政党政治の行きづまり

五・一五と二・二六

しょうわきょうこう

昭和恐慌

世界恐慌の影響で日本が陥った深刻な不況。

ごいちごじけん

五・一五事件

1932年、海軍の青年将校らが首相を暗殺した事件。

にいにろくじけん

二・二六事件

1936年、陸軍の青年将校らが起こした反乱。

日本は大戦後の不景気や関東大震災の打撃に続き、1927年に銀行が経営不安におちいる金融恐慌を経験した。さらに1930年、浜口雄幸内閣が金の輸出を解禁すると、世界恐慌の影響と重なって輸出が落ちこみ、倒産や失業が相次ぐ **昭和恐慌** となった。

農村では、米や、生糸の原料となる繭^{まゆ}の値段が大きく下がった。東北地方などでは凶作も重なり、生活に苦しむ家庭が増えた。一方で、大きな財閥は不況のなかでも力をのばした。

政党は汚職や争いで国民の信頼を失っていき、政党と財閥へ不満を持った軍部の発言力が強まった。1932年、海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺する **五・一五事件** が起こり、政党内閣の時代は終わった。1936年には陸軍の青年将校らが1400人あまりの兵を率いて大臣らを殺傷し、東京の中心部を占拠する **二・二六事件** を起こした。反乱は鎮圧されたが、これ以後、軍部が政治への影響力を強めた。

問いへの答え

恐慌のなか、イタリアのムッソリーニやドイツのヒトラーなど、独裁と侵略を進めるファシズムが広がった。日本は昭和恐慌で苦しみ、政党への不信が高まるなか、五・一五事件で政党内閣が終わり、二・二六事件のあとは軍部が政治への影響力を強めた。

次は **ノート** で、下線に語句を書きながら確かめよう →

